

# 「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

**事業名** 消防防災ヘリとの連携による林野火災対応訓練

**自治体名**

長野県中野市

**消防団名**

中野市消防団

## 1 事業の目的

林野火災を想定した山間地における中継送水及び消防防災ヘリとの連携訓練を実施することで、大規模災害時における消防団の災害対応力の強化及び活動範囲を拡大する。

## 2 事業内容

- 長野県消防防災航空隊との連携による林野火災対応訓練
  - ・山間地(林道)における中継送水、無線通信訓練の実施
  - ・消防団による防災ヘリ支援体制の強化（連携訓練の実施）
- 導入済みの消防団業務システムによるDX推進
  - ・訓練資料のデータ配付、システム上への活動要領掲示
  - ・個人端末（スマホ）による災害状況、活動情報の収集試験

## 3 事業成果

- ・山間地で実施した中継送水訓練は、「道路狭隘、水利確保の困難性」等の活動障害により、「林道への活動隊進入管理、離れた部隊間の連携」等、実災害で必要となる様々な対応、対策を確認する効果的な訓練となり、多くの課題が得られた。
- ・本訓練により小型ポンプ間で行う「中継送水」技術が向上。水利確保が重要となる「林野火災及び同時多発する地震火災」への対応力が強化された。  
また、消防防災ヘリとの連携訓練により、ヘリ災害活動時における消防団の地上の安全確保及び活動支援体制が強化され、大規模災害時における消防団の活動範囲拡大となった。
- ・長野県DX推進事業の共同調達により本市で本格運用を開始した消防団業務システムを活用し、訓練計画、要領等のデータ配布を行い、効率的な訓練運営となった他、「掲示版機能」を応用し、現場写真等の情報共有を行う訓練を初めて実施したことにより、今後の有効活用を確認することができた。

## 4 目標達成状況

| 指標      | 単位 | 当初目標 | 実績値(前年度実績) | 備考 |
|---------|----|------|------------|----|
| 訓練回数    | 回数 | 9回   | 10回(3回)    |    |
| 訓練参加者   | 人数 | 170人 | 258人(140人) |    |
| 検討会・打合せ | 回数 | 4回   | 5回         |    |

## 5 その他参考情報

- ・本訓練における消防団業務システム活用 = 4回
- ・資料データ配布枚数 = A4判 1,036枚（印刷費削減）

